

令和8年4月27日

【照会先】

社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室

室長補佐 吉原 貞典 (内線2234)

係 長 西原 信太郎 (内線2290)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(6812)7848

報道関係者 各位

ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）結果について

厚生労働省では、令和8年1月、ホームレスの自立の支援等に関する施策の策定及び実施に資するため、「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」（平成14年法律第105号。以下「法」という。）第2条に規定するホームレスを対象とする調査「ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）」を実施し、その結果を取りまとめましたので公表します。

この調査は、法に基づき、地方公共団体の協力を得て実施し、今回で21回目となります。

【調査結果のポイント】

- (1) ホームレスが確認された地方公共団体は、198市区町村であり、前年度と比べて9市区町（▲4.3%）減少している。
- (2) 確認されたホームレス数は、2,481人（男性2,190人、女性192人、不明99人）であり、前年度と比べて110人（▲4.2%）減少している。
- (3) ホームレス数が最も多かったのは大阪府（803人）である。次いで多かったのは東京都（507人）、神奈川県（391人）である。
なお、東京都23区及び指定都市のホームレス数は全国のホームレス数の約8割を占めている。
- (4) ホームレスが確認された場所の割合は道路が637人で最も多く、令和7年まで最多であった都市公園を上回った。
（「都市公園」23.9%、「河川」20.0%、「道路」25.7%、「駅舎」5.7%、「その他施設」24.7%）

詳細は別添「ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）結果」をご覧ください。

【調査概要】

調査方法	市区町村による巡回での目視調査
調査対象	法第2条に規定する「ホームレス」
調査実施期間	令和8年1月

令和8年4月27日

【照会先】

社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室

室長補佐 吉原 貞典 (内線2234)

係 長 西原信太郎 (内線2290)

(代表電話) 03(5253)1111

ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）結果

調査概要

1. 調査目的

ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法(平成14年法律第105号。以下「法」という。)及びホームレスの自立の支援等に関する基本方針(令和5年7月31日厚生労働省・国土交通省告示第1号)に基づき実施される施策の効果を継続的に把握することを目的とする。

2. 調査客体

法第2条に規定する「都市公園、河川、道路、駅舎その他の施設を故なく起居の場所とし、日常生活を営んでいる者」

3. 調査方法

市区町村による巡回での目視調査

4. 調査実施時期

令和8年1月

5. 調査事項

- ・男女別ホームレス数
- ・場所別ホームレス数(「都市公園」「河川」「道路」「駅舎」「その他施設」の5区分に分類)

調査結果の概要

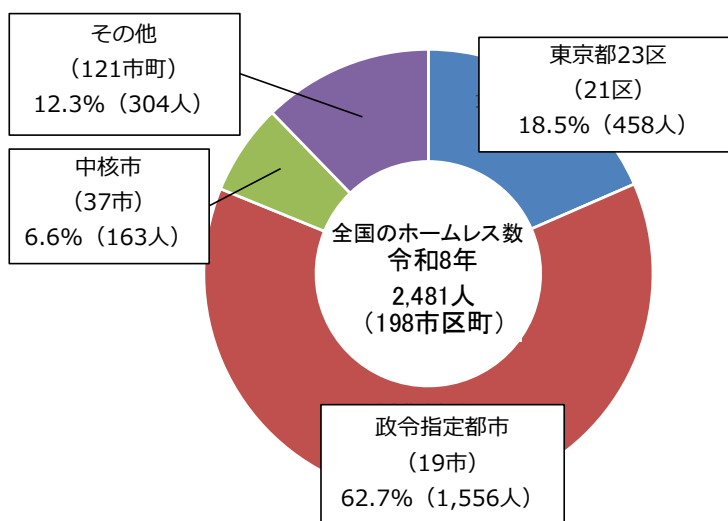
1. 全国のホームレス数

	男	女	不明	合計	差引増▲減
令和4年	3,187	162	99	3,448	▲ 376 (▲ 9.8%)
令和5年	2,788	167	110	3,065	▲ 383 (▲ 11.1%)
令和6年(※1)	2,575	172	73	2,820	▲ 245 (▲ 8.0%)
令和7年(※2)	2,346	163	82	2,591	▲ 229 (▲ 8.1%)
令和8年	2,190	192	99	2,481	▲ 110 (▲ 4.2%)

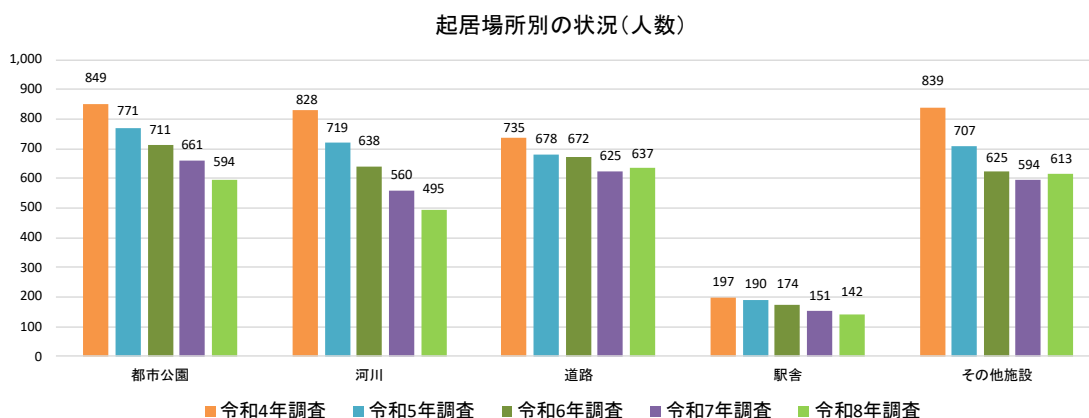
※1：石川県は能登半島地震の影響により調査を実施していない。

※2：石川県の7市町（輪島市、珠洲市、能登町、穴水町、志賀町、七尾市、中能登町）は能登半島地震の影響により調査を実施していない。

2. 全国のホームレスの分布状況



3. 起居場所別のホームレス数



調査結果の詳細

1. 全国のホームレス数

調査の結果、ホームレスが確認された地方公共団体は、1,741 市区町村のうち 198 市区町（令和 7 年調査では 1,741 市区町村のうち 207 市区町）であった。

全国のホームレス数（表 1）は合計 2,481 人であり、うち男性が 2,190 人、女性が 192 人、不明が 99 人となっている。（目視による調査のため防寒具を着込んだ状態等により性別が確認できない者を「不明」としている。）

増減については、令和 7 年調査と比較すると、110 人（▲4.2%）減少した。

表 1 全国のホームレス数

	男	女	不明	合計	差引増▲減
令和 4 年	3,187	162	99	3,448	▲ 376 (▲ 9.8%)
令和 5 年	2,788	167	110	3,065	▲ 383 (▲ 11.1%)
令和 6 年（※1）	2,575	172	73	2,820	▲ 245 (▲ 8.0%)
令和 7 年（※2）	2,346	163	82	2,591	▲ 229 (▲ 8.1%)
令和 8 年	2,190	192	99	2,481	▲ 110 (▲ 4.2%)

※1：石川県は能登半島地震の影響により調査を実施していない。以下同じ。

※2：石川県の 7 市町（輪島市、珠洲市、能登町、穴水町、志賀町、七尾市、中能登町）は能登半島地震の影響により調査を実施していない。以下同じ。

2. 都道府県別のホームレス数

各都道府県の状況（表 2）については、37 都道府県でホームレスが確認され、ホームレス数が最も多かったのは、大阪府 803 人であり、次いで東京都 507 人、神奈川県 391 人となっている（岩手県、山形県、新潟県、福井県、奈良県、鳥取県、島根県、山口県、長崎県、大分県では確認されず）。令和 7 年調査と比較すると、46 都道府県のうち、減少が見られたのは 27 都道府県で計 193 人減少、増加が見られたのは 11 府県で計 83 人増加、8 県が同数（0 人の県含む）であった（石川県は 7 市町において令和 7 年調査を実施していないため除く）。

また、減少数については、多い順に東京都 58 人減、福岡県 33 人減、千葉県と静岡県 15 人減であった。

表2 都道府県別のホームレスの数

都道府県名	令和8年調査				令和7年調査	R8-R7 増▲減	(参考)		
	男	女	不明	計			R6年調査	R5年調査	R4年調査
北海道	15	4	13	32	34	▲2	34	35	35
青森県	0	0	1	1	0	1	0	1	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
宮城県	46	6	22	74	76	▲2	80	88	89
秋田県	0	1	0	1	0	1	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	3	0	0	3	2	1	5	9	6
茨城県	3	0	1	4	6	▲2	7	13	13
栃木県	4	0	2	6	12	▲6	16	16	19
群馬県	2	0	0	2	4	▲2	11	10	11
埼玉県	84	8	20	112	116	▲4	107	109	130
千葉県	84	10	8	102	117	▲15	121	126	130
東京都	480	27	0	507	565	▲58	624	661	770
神奈川県	357	33	1	391	366	25	420	454	536
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
富山県	2	0	0	2	1	1	6	4	5
石川県	2	0	0	2	2	0	0	2	3
福井県	0	0	0	0	1	▲1	1	0	0
山梨県	1	0	0	1	2	▲1	3	1	2
長野県	4	0	1	5	2	3	4	0	0
岐阜県	2	2	0	4	1	3	2	3	4
静岡県	16	1	5	22	37	▲15	35	47	49
愛知県	85	10	9	104	108	▲4	110	136	136
三重県	2	0	0	2	4	▲2	3	2	6
滋賀県	2	0	1	3	2	1	1	0	0
京都府	28	2	5	35	39	▲4	41	58	59
大阪府	741	60	2	803	763	40	856	888	966
兵庫県	36	3	4	43	46	▲3	51	52	75
奈良県	0	0	0	0	1	▲1	0	0	0
和歌山県	3	0	0	3	4	▲1	7	9	11
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	1	▲1	1	0	0
岡山県	3	0	0	3	16	▲13	12	8	10
広島県	17	3	0	20	14	6	20	23	27
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	3	0	0	3	2	1	2	2	5
香川県	1	0	0	1	2	▲1	4	5	5
愛媛県	2	0	0	2	4	▲2	2	4	2
高知県	1	0	0	1	4	▲3	2	2	4
福岡県	101	17	3	121	154	▲33	163	213	248
佐賀県	1	0	0	1	3	▲2	4	7	8
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
熊本県	1	0	0	1	8	▲7	2	6	9
大分県	0	0	0	0	0	0	2	1	3
宮崎県	1	0	0	1	1	0	2	3	4
鹿児島県	9	0	0	9	15	▲6	9	14	16
沖縄県	48	5	1	54	56	▲2	50	51	51
合計	2,190	192	99	2,481	2,591	▲110	2,820	3,065	3,448

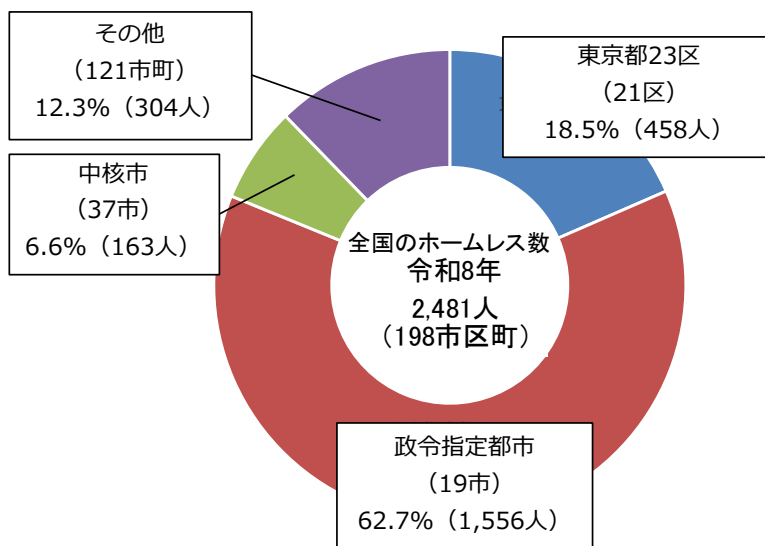
3. 東京都23区及び指定都市別のホームレス数

東京都23区及び指定都市の状況(表3)については、合計が2,014人であり、全国のホームレス数の8割を占めている。令和7年調査と比較すると計58人(▲2.5%)減少した。

各市区別の増減については、増加数の多い順に、大阪市40人増、横浜市32人増、広島市8人増。減少数の多い順に、東京都23区62人減、福岡市27人減、岡山市11人減であった。

表3 東京都23区及び指定都市のホームレスの数

政令指定等	R8年調査				R7年調査	R8-R7 増▲減	R6年 調査	R5年 調査	R4年 調査
	男	女	不明	計					
東京都23区	434	24	0	458	520	▲62	571	604	703
札幌市	13	4	13	30	33	▲3	31	30	30
仙台市	44	6	22	72	75	▲3	79	84	88
さいたま市	30	6	0	36	30	6	35	30	31
千葉市	27	4	0	31	32	▲1	32	30	30
横浜市	216	26	0	242	210	32	238	247	285
川崎市	92	3	0	95	104	▲9	120	132	161
相模原市	4	0	0	4	6	▲2	7	8	11
新潟市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡市	1	0	4	5	11	▲6	5	6	6
浜松市	5	1	1	7	12	▲5	15	17	17
名古屋市	65	8	4	77	72	5	77	78	84
京都市	27	2	3	32	35	▲3	38	55	54
大阪市	707	59	0	766	726	40	820	841	923
堺市	4	0	0	4	6	▲2	6	9	8
神戸市	19	1	0	20	23	▲3	24	21	36
岡山市	1	0	0	1	12	▲11	10	4	8
広島市	14	1	0	15	7	8	14	14	19
北九州市	26	5	0	31	36	▲5	50	57	56
福岡市	72	12	3	87	114	▲27	106	144	182
熊本市	1	0	0	1	8	▲7	2	5	5
合計	1,802	162	50	2,014	2,072	▲58	2,280	2,416	2,737



4. 中核市別のホームレス数

中核市の状況（表4）については、合計が163人であり、全国のホームレス数の6.6%を占めている。令和7年調査と比較すると24人減少した。各市の増減については、最も増加数が多い市は川口市11人増であり、最も減少数が多い市は鹿児島市6人減であった。

表4 中核市別のホームレスの数

都市名	R8年調査			計	R7年調査	R8-R7 増▲減	R6調査	R5調査	R4調査
	男	女	不明						
函館市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旭川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森市	0	0	1	1	0	1	0	1	0
八戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
盛岡市	0	0	0	0	0	0	0	1	0
秋田市	0	1	0	1	0	1	0	0	0
山形市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島市	2	0	0	2	2	0	3	4	2
郡山市	0	0	0	0	0	0	2	3	2
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	2	2
水戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇都宮市	2	0	0	2	7	▲5	9	13	13
前橋市	1	0	0	1	2	▲1	2	3	3
高崎市	0	0	0	0	1	▲1	3	2	3
川越市	0	0	4	4	5	▲1	4	2	3
川口市	7	2	11	20	9	11	12	17	20
越谷市	1	0	0	1	4	▲3	2	1	1
船橋市	13	3	0	16	18	▲2	17	11	11
柏市	2	0	0	2	7	▲5	5	7	6
八王子市	1	0	0	1	1	0	4	5	3
横須賀市	6	0	0	6	6	0	4	6	4
富山市	1	0	0	1	1	0	1	3	1
金沢市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井市	0	0	0	0	1	▲1	1	0	0
甲府市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松本市	2	0	0	2	1	1	1	0	0
岐阜市	1	1	0	2	0	2	0	0	1
豊橋市	3	1	0	4	9	▲5	7	16	10
岡崎市	5	0	0	5	6	▲1	6	8	8
一宮市	3	0	2	5	5	0	3	3	3
豊田市	2	0	1	3	1	2	1	2	3
大津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊中市	2	0	0	2	3	▲1	3	3	3
吹田市	0	1	0	1	2	▲1	1	2	1
高槻市	0	0	0	0	0	0	1	1	1
枚方市	0	0	0	0	0	0	0	1	1
八尾市	3	0	0	3	3	0	1	1	1
寝屋川市	1	0	0	1	2	▲1	2	2	2
東大阪市	3	0	1	4	2	2	2	9	8
姫路市	3	0	4	7	6	1	5	9	10
尼崎市	10	0	0	10	10	0	11	10	13
明石市	0	0	0	0	1	▲1	1	1	1
西宮市	2	2	0	4	4	0	5	6	6
奈良市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山市	3	0	0	3	4	▲1	7	8	9
鳥取市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松江市	0	0	0	0	1	▲1	1	0	0
倉敷市	1	0	0	1	3	▲2	1	3	1
呉市	1	0	0	1	1	0	1	2	2
福山市	2	2	0	4	6	▲2	5	6	6
下関市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高松市	1	0	0	1	1	0	1	1	1
松山市	2	0	0	2	2	0	1	2	0
高知市	0	0	0	0	4	▲4	2	2	4
久留米市	2	0	0	2	2	0	5	9	7
長崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐世保市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分市	0	0	0	0	0	0	2	1	2
宮崎市	1	0	0	1	1	0	0	1	2
鹿児島市	6	0	0	6	12	▲6	7	13	14
那覇市	29	2	0	31	31	0	34	31	33
合計	124	15	24	163	187	▲24	186	234	224

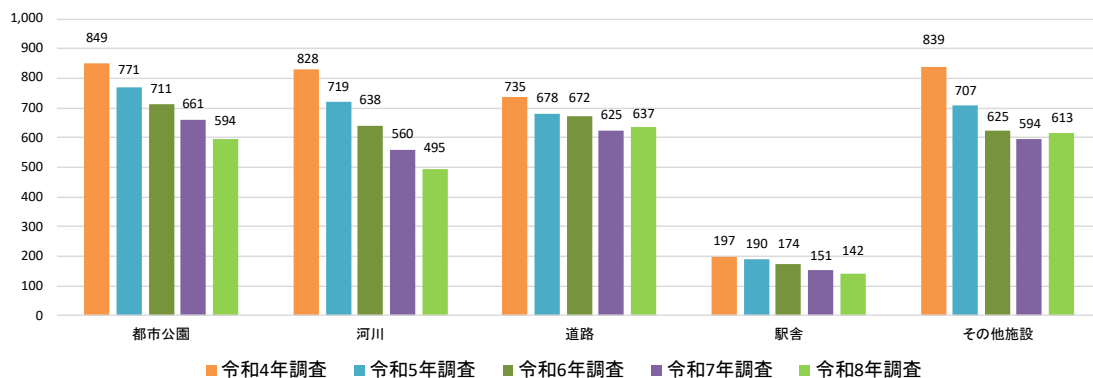
5. 起居場所別のホームレス数

起居場所別の状況（表5）については、道路が637人で最も多く、令和7年調査まで最も多かった都市公園を上回った。

表5 起居場所別のホームレス数

	R8年調査 人数(割合)	R7年調査 人数(割合)	R8-R7 増▲減	R6年調査 人数(割合)	R5年調査 人数(割合)	R4年調査 人数(割合)
都市公園	594 (23.9%)	661 (25.5%)	▲ 67 (▲ 10.1%)	711 (25.2%)	771 (25.2%)	849 (24.6%)
河川	495 (20.0%)	560 (21.6%)	▲ 65 (▲ 11.6%)	638 (22.6%)	719 (23.5%)	828 (24.0%)
道路	637 (25.7%)	625 (24.1%)	12 (1.9%)	672 (23.8%)	678 (22.1%)	735 (21.3%)
駅舎	142 (5.7%)	151 (5.8%)	▲ 9 (▲ 6.0%)	174 (6.2%)	190 (6.2%)	197 (5.7%)
その他の施設	613 (24.7%)	594 (22.9%)	19 (3.2%)	625 (22.2%)	707 (23.1%)	839 (24.3%)
合計	2,481 (100.0%)	2,591 (100.0%)	▲ 110 (▲ 4.2%)	2820 (100.0%)	3,065 (100.0%)	3,448 (100.0%)

起居場所別の状況(人数)



起居場所別の状況(割合)

